

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	子育て等家庭生活や地域活動における男性の参加促進						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		4,460	千円	4,552	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたのか	子育て等の家庭生活において男女共同参画をさらに推進するため、男女共同参画センター・ムーブ及び勤労婦人センター・レディスにおいて、男性向け家事・子育て関連講座等を開催するとともに、地域における広報啓発事業を実施し、男性の家事・子育てなどへの参画を進めます。						
活動計画	男女共同参画センター・ムーブ及び勤労婦人センター・レディスにおいて、男性向け家事・子育て関連講座を開催します。（指定管理委託）NPO等と協働で、地域における広報啓発事業を実施します。						活動実績	「男女共同参画に関する広報啓発事業」において、地域における広報啓発を行いました。
活動指標	指標 （数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）			前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	ムーブ及びレディスでの男性向け家事・子育て関連講座開催数			14 講座	10 講座	16 講座		活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	男性の家事・子育てや地域活動への参画を積極的に進めるため、ムーブ及びレディスにおいて男性向け家事・子育て関連講座を開催します。 （最終目標と最終年度）－					160.0 %		
	ムーブ及びレディスでの男性向け家事・子育て関連講座参加者数			407 人		623 人		順調
男性の家事・子育てや地域活動への参画を積極的に進めるため、ムーブ及びレディスにおいて男性向け家事・子育て関連講座を開催します。 （最終目標と最終年度）－			やや遅れ			遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】 を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	ムーブ及びレディスにおいて、家庭生活への男性の参加促進のために、「介護入門講座」や「父と子の食育講座」などを実施し、知識と実技を習得してもらうことが出来ました。また、NPO等との協働による広報啓発事業において、ワークライフ・バランスの理解促進に努めるなど、概ね計画どおり実施しました。
	「経済性」 「効率性」 の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	ムーブ及びレディスの運営については指定管理者制度を導入するとともに、NPO等との協働により広報啓発事業を実施するなど、効率的な事業実施に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
平成24年度以降も引き続き、ムーブ及びレディスでの男性向け家事・子育て関連講座や、地域における広報啓発事業を実施し、男性の家事・子育てなどへの参画を進めます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	男女共同参画フォーラムin北九州開催支援						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		2,322	千円	2,841	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	男女共同参画社会の実現を目的として、北九州市女性団体連絡会議と協働で「男女共同参画フォーラムin北九州」を開催し、地域における男女共同参画に関する理解を深めます。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	「男女共同参画フォーラムin北九州」の開催							
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)			前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	「男女共同参画フォーラムin北九州」実施回数			37 回	-	37 回	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	北九州市女性団体連絡会議と協働で当事業を実施し、地域における男女共同参画に関する理解を深めます。 (最終目標と最終年度) -							
	「男女共同参画フォーラムin北九州」参加者数			3,385 人	-	3,321 人	大変順調 順調 やや遅れ 遅れ	
北九州市女性団体連絡会議と協働で当事業を実施し、地域における男女共同参画に関する理解を深めます。 (最終目標と最終年度) -								

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】 を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	北九州市女性団体連絡会議と協働で「男女共同参画フォーラムin北九州」を市内一円で開催し、概ね計画どおり広報・啓発活動を行いました。
	「経済性」「効率性」 の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	NPOである北九州市女性団体連絡会議と連携を図りながら、効率的な広報・啓発活動に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
平成24年度も引き続き、北九州市女性団体連絡会議等関係団体との連携を図りながら、「男女共同参画フォーラムin北九州」を継続して開催するとともに、地域での男女共同参画推進活動の中心となるファシリテーター(会議などでの調整役)のスキルアップを図るなど、積極的に広報・啓発活動に取り組んでいきます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	小中学校向け男女共同参画副読本の作成及び活用促進						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		3,428	千円	3,381	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	男女共同参画についての基本的な項目を分かりやすくまとめた副読本を、小中学生に配布し、子どもの頃からの男女共同参画意識の定着や進路選択の参考として役立てます。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・小学5、6年生用副読本「レッツ」及び中学生用副読本「ひびき愛」を全面改訂し配布します。 ・教育委員会等と連携して、教育活動での活用促進に努めます。 							
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	小中学校における副読本活用率		91.1 %	100 %	100 %			
	道徳・総合学習の授業やホームルーム等の学級活動において副読本を活用し、子どもたちに男女共同参画意識の定着を図ります。 (最終目標と最終年度) 100%(平成25年度)				100 %	順調		
	(最終目標と最終年度)					やや遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】 を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	平成23年度は、学校現場や教育委員会等の関係機関と協議を重ね、子どもたちにさらに理解してもらえるよう副読本の内容を全面改訂し、教師向け活用の手引きとともに、市立小中学校に配布しました。また、学級活動や道徳の時間、教科の学習などでの活用を教員委員会と連携して働きかけるなど、概ね計画どおり取り組みました。
	「経済性」「効率性」 の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	教育委員会と連携を図って、新学級の教科書配布に併せて各学校に配布し、配送料等の経費節減に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
平成24年度も継続して副読本を作成・配布し、教育委員会等関係機関と連携を図りながら、教育における様々な時間や場面において副読本を活用してもらうよう、積極的に働きかけていきます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	若者層向け男女共同参画広報・啓発事業						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		472	千円	1,562	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	高校生や大学生などの若年層に対し啓発パンフレットを作成・配布し、就労の重要性やワーク・ライフ・バランスの推進など、男女共同参画に関する啓発を行います。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	男女共同参画若年層向け啓発パンフレット等を活用した若年層に対する広報啓発							
活動指標	指標 （数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）			前年度実績	目標	実績（達成率）	【活動の状況】	
	若年層向け広報啓発事業等におけるパンフレット配布人数			798 人	-	5,024 人	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	NPO等と協働で若年層向けに実施する広報啓発事業等において、啓発パンフレットを配布し、若年層に対して男女共同参画に関する啓発を行います。 （最終目標と最終年度） -							
	（最終目標と最終年度） -						大変順調	
（最終目標と最終年度）						順調 やや遅れ 遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】 を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	「わりかん!？」やワーク・ライフ・バランス啓発リーフレットなどを、高校生や大学生など若年層対象の「男女共同参画フォーラムin北九州」や男女共同参画に関する広報啓発事業等で配布・啓発し、概ね計画どおり実施しました。
	「経済性」「効率性」 の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	NPO等と協働で実施している若年層向けの広報啓発事業等において、啓発パンフレットを配布するなど、効率的な事業実施に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
平成24年度も継続して、NPO等関係機関との連携を図りながら、「地域における男女共同参画推進啓発事業」や「男女共同参画フォーラムin北九州」、ムーブ・レディスの講座・出前講演等を通じてリーフレット等を配布し、若年層に対する広報・啓発に積極的に取り組みます。